



森下仁丹

報道関係各位

2013年11月15日
森下仁丹株式会社

少彦名神社の例大祭内で実施の“薬のキャラクターパレード”に 弊社キャラクター「仁丹くん」が参加!!

日時：2013年11月22日(金)、23日(土)
会場：少彦名神社(大阪市中央区道修町2-1-8)周辺

森下仁丹株式会社(本社:大阪市中央区/代表取締役社長:駒村純一)の商標「大礼服マーク」のキャラクターである「仁丹くん」が、2013年11月22日(金)と23日(土)開催の少彦名(すくなひこな)神社(大阪市中央区)の例大祭「神農祭」内で実施される“薬のキャラクターパレード”に参加します。

製薬関連企業が軒を連ねる“薬の町”道修町に位置する少彦名神社は、日本の薬祖神である少彦名命(すくなひこなのかみ)とともに、中国の医薬の神様、神農氏を祀っていることから「神農さん」の愛称で親しまれています。例年11月には例大祭が実施されていますが、薬と関係の深い同神社にちなんだ特別イベントとして、本年は製薬関連企業のマスコットキャラクターが集って神社周辺を闊歩する“薬のキャラクターパレード”を実施します。

「仁丹くん」は“薬のキャラクターパレード”とあわせて各日3回のふれあいタイムに参加するほか、弊社商品のサンプリングを行い、ご通行の皆様にご挨拶と弊社のPRを行います。



【“薬のキャラクターパレード”実施日時】

2013年11月22日(金)、23日(土)
各日12:15～(30分程度)

※ふれあいタイムは各日10:00、14:00、16:30より、少彦名神社境内ほか各地点で実施

【“薬のキャラクターパレード”参加キャラクター】

(左から)
神農さま
小林製薬株式会社「熱さまくん」
カイゲンファーマ株式会社「風神さん」
森下仁丹株式会社「仁丹くん」

「大礼服マーク」(仁丹くん)について

「大礼服マーク」は、1905年(明治38年)の仁丹の創売当時から使用しており、時代によりマイナーチェンジを重ね、また諸外国向けには現地の言葉で表記するなどの使い分けを行ってきました。デザインの由来は諸説ありますが、外交官がモデルで、仁丹に「健康や保健を世界に運ぶ『薬の外交官』としての役割を果たしてほしい」という思いを込めた、という説が有力です。



森下仁丹

※“薬のキャラクターパレード”当日の取材をご希望される方は、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【リリースについてのお問合せ先】

森下仁丹株式会社 広報宣伝部 担当:磯部・中島 TEL:06-6761-1134 FAX:06-6761-8108
共同PR株式会社 第四業務局 担当:長尾・呉 TEL:03-3571-5275 FAX:03-3574-1005



森下仁丹 〒540-8566 大阪市中央区玉造一丁目2番40号 TEL:(06)6761-1134 FAX:(06)6761-8108